

うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 62



河内木綿の
伝統技術の復活に情熱を

糸紡ぎや機織りなどの体験が

「石切駅」から5分ほど、石切神社参道を下ってすぐのところ、「河内木綿はたおり工房」(入場無料)があります。河内の風土が育てた「河内木綿」で棉栽培から、綿織り、糸紡ぎ、機織り、染色までの伝統技術を復活、継承し2015年7月に移転オープンしました。

河内木綿の特長は、とても丈夫でしっかりしていること。このため、足袋の底布や酒を絞る袋などに使用されました。ここでは、伝統技術だけでなくスカーフ、財布、バックなどの風合いのある小物や座布団などの新しい作品も製作・販売され、糸紡ぎや機織り、藍染め体験(一部有料)もできます。



河内木綿でつくった
綿が使われ、織
維の長い外国
綿は次第に衰退
しました。東大
阪では第2次世
界大戦前ごろま
では、今の河内
小阪駅菱屋付近
でも河内木綿が
栽培されていた
ようです。

・東大阪市東石切町3丁目2-13 石切参道
・電話 072-987-0189

江戸時代は木綿の一大産地 だった河内地方

今は化学繊維が使われるのが当たり前ですが、昔は「綿(棉)」「麻」「生糸(かいこ)」とすべて農業生産で支えられていました。「生糸」は明治時代に日本経済を支えました。「女工哀史」に象徴されるように重大な労働問題も生み出しました。

1704年の「大和川の付け替え」で、旧大和川沿いに生まれた河内の新田では換金作物として棉栽培が一気に広がりました。しかし、明治時代になり紡績機械が導入されると、

1616 ミックスが



ミックス。

日本のスポーツ界で最近何かと話題の多いのが卓球界です。6月の世界卓球選手権ドイツ大会では、混合ダブルスで、石川佳純・吉村真晴組がついに金メダルを獲りました。2020年の東京オリンピックでも新たな種目になることが決まったので、一気に脚光を浴びているのが混合ダブルスです。この混合ダブルスを題材に、家族でも、カップルでもみんなで楽しめる作品に仕上がったのがこの映画です。

恋と卓球のロマンティックコメディ

げるように田舎に戻った多満子は、廃業寸前の卓球クラブを立て直すことに。集まってきた卓球仲間と全日本卓球選手権の男女混合ダブルス(ミックス)部門への出場をめざして猛練習を始めました。多満子とペアを組むのは、落ちぶれた元プロボクサーの萩原でした。全日本選手権の相手は失恋した元彼のペア。多満子の卓球と恋の行方は…。

映画の最強混合ダブルスのペアには新垣結衣と瑛太。そのほか脇役陣も実力派の个性的役者がズラリ。映画のワンシーンに日本卓球界の水谷隼、石川佳純、伊藤美誠などの選手も登場するのも見どころです。上映時間は119分。

Culture Navi かるちがーナび

作りませんか



切干大根のサラダ

交野市職労 国武 裕次さん

協力：現業評議会・給食部会

コリコリと食感を楽しめる
身体に優しいサラダです



材料(4人分)

■ツナ60g、きゅうり20g、切干し大根20g
ドレッシング(淡口しょうゆ8g 砂糖2g 酢8g
塩0.8g ごま油8g)

作り方

- ①きゅうりは、5ミリ×5ミリの千切りにする。切干大根は、水で戻し30ミリ幅に切る。
- ②きゅうり・切干大根をボイルして、冷ます。
- ③ドレッシングの調味料を合わせる。
- ④冷やした②とツナをドレッシングで和える。

心に響くこのひとこと

無抵抗主義

マハトマ・ガンジー
(1869年~1948年)

正確には「非暴力・非服従運動」。「暴力は振るわないけれど、イギリスの言うことはきかないよ」という意味で、「服従しない」という形で抵抗したということです。第1次世界大戦前後のインドは、イギリスの植民地として支配・搾取されていました。イギリスに留学して、エリート弁護士になったガンジーですが、当時イギリス領だった南アフリカ連邦で人種差別を受けて、独立をめざして闘争を開始しました。武力を振るわず敵を憎まず、人徳の力でたたかっていたガンジーには多くの民衆が信頼を寄せ、インドの独立運動を成功へと導きました。

今月の 記念日

「女性に対する
暴力撤廃の
国際デー」
11月25日



世界の女性と女兒の3人に1人は、生涯に一度、身体的暴力あるいは性暴力の被害を経験すると報告されています。女性に対する暴力は、人間としての尊厳を否定する行為で、決して許されるべきものではありません。女性が暴力から開放された生活を送る権利は、国連女子差別撤廃条約(CEDAW)の一般勧告や女性に対する暴力撤廃に関する国連宣言(1993年)で認められています。「女性に対する暴力撤廃の国際デー」は、1999年12月、国連総会が決めました。11月25日という日付は、1961年ドミニカの支配者ラファエル・トリヒョの命令により、政治活動家であったミラバル三姉妹が惨殺されたことにちなんで制定されました。